

当社設定投資信託の基準価額の下落について

2022年5月10日
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

5月9日(月)、前営業日比5%超下落した当社のファンドは、次のとおりです。

(ファンド名)	(基準価額)	(前営業日比)	(騰落率)
DWS ロシア・ルーブル債券投信(毎月分配型)	303 円	-2,866 円	-90.44%
DWS ロシア・ルーブル債券投信(年2回決算型)	958 円	-9,061 円	-90.44%

(2022年5月9日現在)

前営業日(5月9日)、当社設定の上記投資信託の基準価額が大きく下落した主な要因としては、以下があげられます。

当ファンドのマザーファンドの主要投資対象であるDWS ロシア・ボンド・ファンドの評価を、管理会社が実態に即して算出した水準に変更しました。

当ファンドの基準価額の算出には、前営業日のDWS ロシア・ボンド・ファンドの基準価額を使用します。ロシアの債券市場では、妥当性のある個別債券の時価評価が出来ないこと等から、DWS ロシア・ボンド・ファンドは2022年2月25日を最後に基準価額の発表を停止しています。このため、2022年3月1日以降、当ファンドの基準価額には2022年2月25日時点のDWS ロシア・ボンド・ファンドの基準価額を使用し、ロシア債券市場の価格変動が反映されない状況が続いていました。

しかし、ロシアの債券市場が平常の状態に戻る目処は立っておらず、DWS ロシア・ボンド・ファンドの基準価額の発表再開時期も未定であること等を受け、当ファンドの監査法人、ならびにDWS ロシア・ボンド・ファンドの管理会社と協議し、DWS ロシア・ボンド・ファンドの評価を当ファンドの2022年5月9日時点の基準価額算出時より、管理会社が実態に即して算出した水準に変更いたしました。

具体的には、2022年4月22日時点で評価を行い、ロシア・ルーブル建のロシア国債等は実質ゼロ評価としました。また、ロシア・ルーブル以外の通貨建の債券については管理会社が2022年4月22日の水準で評価しています。

また、当ファンドの基準価額算出時には「DWSロシア・ボンド・ファンド」を円換算するため、当ファンドの基準価額はルーブル/円の為替変動の影響を受けます。5月9日の為替市場では、ロシアが戦勝記念日に向けてウクライナへの軍事侵攻を激化させる可能性を踏まえて、西側諸国が経済制裁強化を検討していること等が嫌気され、ロシア・ルーブルが円に対して下落し、当ファンドの基準価額が下落しました。

為替市場の動き(2022年5月6日～2022年5月9日)

	5月6日	5月9日	騰落率
ロシアルーブル/円	2.12	1.89	-10.85%

*為替レートはすべて三菱UFJ銀行公表の対顧客外国為替相場(仲値)を使用

出所: Bloomberg等

当資料は、投資家の方を対象にした情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報等は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用…購入時手数料 上限3.85%(税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用…運用管理費用(信託報酬) 上限2.068%(税抜1.88%)
- その他費用…上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会